



秘
農林水産省

← ← ← 入力方向 2 3 1 2

漁業構造動態調査票（個人経営体用）

11月1日調査

記入に当たっては、「調査票の記入の仕方」をご覧ください。
 記入見本 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
 記入見本 / ⇒ /
 なお、記入の際には黒い濃い鉛筆を使用してください。

政府統計
 統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

調査年	大海区	都府県(振興局)	市区町村	漁業地区	調査区	客体番号	区分	階層
コード								

1 過去1年間に自家漁業で行った、すべての漁業種類について記入してください。

漁業種類番号	漁業種類	点線をなぞる
101	遠洋底びき網	/
102	以西底びき網	/
103	沖合底びき網1そうびき	/
104	沖合底びき網2そうびき	/
105	小型底びき網	/
106	船びき網	/
107	1そうまき遠洋かつお・まぐろ	/
108	1そうまき近海かつお・まぐろ	/
109	1そうまきその他	/
110	2そうまき	/
111	中・小型まき網	/
112	さけ・ます流し網	/
113	かじき等流し網	/
114	その他の刺網	/
115	さんま棒受網	/
116	大型定置網	/
117	さけ定置網	/
118	小型定置網	/
119	その他の網漁業	/

上の設問 1 の「漁業種類番号」で当てはまる番号を記入してください。

2 販売金額の多かった漁業種類

過去1年間に自家漁業で行ったすべての漁業種類のうち、販売金額の多かった順に3つを設問 1 の漁業種類番号101~154から選んで記入してください。

年間販売金額が多かった漁業種類番号	1位	2位	3位
	161	162	163

3 漁船

過去1年間に漁業に使用した漁船について記入してください。（借りた漁船を含みます。）
 また、漁業に使用した漁船のうち、11月1日現在で持っている隻数（借りている漁船を含み、貸している漁船は含みません。）を記入してください。

漁船を使用していない	301	①	/
漁船を使用した		②	/

無動力漁船	302	/	
船外機付漁船	303	/	
動力漁船	304	/	

1台の船外機を複数の無動力漁船に付けて使用した場合は、1隻を船外機付漁船としてください。

設問 1 の「漁業種類番号」で当てはまる番号を記入してください。

動力漁船【動力漁船についてのみ1隻ごとに記入してください】

過去1年間に使用した漁船 (借りた漁船を含む。)	11月1日現在で持っている漁船 (借りている漁船を含み、貸している漁船は含まない。)							
	総トン数 (小数第1位まで記入し、 小数第2位を切り下げてください。)		過去1年間の出漁日数			販売金額が多かった漁業種類		
①	11月1日現在持っている	11月1日現在持っていない	1位	2位	3位	1位	2位	3位
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
401								
402								
403								
404								
405								
406								

11月1日現在において所有、借入れに関係なく、らが管理運営している漁船については、「持っている」に記入してください。
 出漁日数の考え方
 ・1日のうちに2回以上出漁しても1日と数えます。
 ・航海が1夜の場合(夕方出港し、翌朝入港した場合)は1日とします。
 ・2夜以上にわたる場合は、出港日から入港日までの日数とします。
 ・遊漁船業は含みません。

4 海面養殖施設総面積

11月1日現在の魚類養殖・ほたてがい養殖・かき類養殖・わかめ類養殖・のり類養殖を行った養殖場の施設面積合計を記入してください（借入しているものを含めます。魚類を放養しない面積や潮通し、船通しの面積は含みません。）

陸上に設置した水槽に海水を入れ養殖をする場合は、海面養殖に含めません。
 施設総面積の算出方法については、「調査票の記入の仕方」をご覧ください。

海面養殖場の施設総面積	511									m ²
-------------	-----	--	--	--	--	--	--	--	--	----------------

※裏面に続きます。

5 世帯員すべての人数

11月1日現在の世帯員の人数を右詰めで記入してください。

	(人)	
	男	女
すべての世帯員	701	702
うち、満14歳以下の世帯員		

6 世帯としての収入

過去1年間で、世帯としての収入は自家漁業と自家漁業以外の仕事でどちらが多かったですか。当てはまるもの1つの点線をなぞってください。

自家漁業の収入のみ		711	①
自家漁業以外の収入があった	自家漁業の収入が多かった		②
	自家漁業以外の収入が多かった(年金は含まない。)	③	

自家漁業には、共同経営や雇われは含まれません。

8 漁獲物・収穫物の販売金額

過去1年間の漁獲物・収穫物の販売金額(消費税を含みます。)について、当てはまるものの一つの点線をなぞってください。

販売金額なし	100万円未満	100万円～300万円未満	300万円～500万円未満	500万円～800万円未満	800万円～1,000万円未満	1,000万円～1,500万円未満	1,500万円～2,000万円未満	2,000万円～5,000万円未満	5,000万円～1億円未満	1億円～2億円未満	2億円～5億円未満	5億円～10億円未満	10億円以上
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭
販売金額	571												

7 漁業を行った者

満15歳以上の世帯員のうち、過去1年間に漁業を行った人をれなく記入してください。

経営主とは、自家漁業の経営に責任を持つ人や、経営の意思決定を行う人です。

住居を異にしており、生計を共にしていない人や、住居を共にしているが、生計を共にしていない人については、記入しないでください。

9 海上作業に雇った人数

11月1日現在で、海上作業に雇った日本人(雇用者)のうち、過去1年間に30日以上海上作業を行った人数を年齢別に記入してください。なお、陸上作業のみに雇った人は除きます。

ここでは、設問7の世帯員ではなく「雇った人数」を記入してください。

	計	男	女
計	221		
15～19歳	222		
20～24歳	223		
25～29歳	224		
30～34歳	225		
35～39歳	226		
40～44歳	227		
45～49歳	228		
50～54歳	229		
55～59歳	230		
60～64歳	231		
65～69歳	232		
70～74歳	233		
75歳以上	234		

調査は以上です。ご協力ありがとうございました。

世帯員	性別 どちらか1つ 点線をなぞる	出生の年月		過去1年間にした仕事										経営主 決定に関わ る方について 記入するの 針	
		該当する元号の点線をなぞり、出生の年月を記入		自家漁業について			自家漁業以外			日数の多い 少ない (自家漁業にのみ 従事する方の 記入は不要)	経営主 決定に関わ る方について 記入するの 針				
		自家漁業の従事日数	うち、自家漁業の海上作業日数	自家漁業の海上作業日数が多かった漁業種類			自家漁業の陸上作業		漁業以外の仕事			日数の多い少ない			
				自家漁業の陸上作業を含む。	陸上作業にのみ従事している場合は、「0」を記入	1位	2位	3位					共同経営		雇われ
①	②	③		④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	
	男 女	大正	昭和	平成	年	月	日数を記入(日)			1位 2位 3位		該当する場合は点線をなぞる	当てはまるものすべて点線をなぞる	どちらか1つ点線をなぞる	該当する場合は点線をなぞる
731	経営主														
732	0 2														
733	0 3														
734	0 4														
735	0 5														
736	0 6														
737	0 7														
738	0 8														

過去1年間で次のいずれかの決定に参画した人(経営主を除く。)に記入してください。

- 漁業種類の選定・操業計画
- 養殖種類の選定・規模
- 出荷先
- 資金調達
- 漁船装備・船体改修などの投資
- 雇用の決定・管理

海上作業日数の考え方

- 1日のうち2回以上出漁しても1日と数えます。
- 1航海が1夜の場合(夕方出港し、翌朝入港した場合)は1日とします。
- 2夜以上にわたる場合は、出港日から入港日までの日数とします。
- 遊漁船業は含まれません。



秘
農林水産省

← ← ← 入力方向 2 3 2 2

漁業構造動態調査票（団体経営体用）

11月1日調査

記入に当たっては、「調査票の記入の仕方」をご覧ください。
なお、記入の際には黒い濃い鉛筆を使用してください。

記入見本 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
記入見本 / ⇒ /

政府統計
統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

調査年	大海区	都府県(振興局)	市区町村	漁業地区	調査区	客体番号	区分	階層
コード								

漁業経営を営んでいる場合は右の点線をなぞってください ①
漁業経営を廃業した場合は右の点線をなぞってください ②

①に記入された方は、設問 1 に進んでください。
②に記入された方は、これで調査終了です。返信用封筒にて返信してください。

1 過去1年間に行ったすべての漁業種類について記入してください

漁業種類番号	漁業種類	点線をなぞる
101	遠洋底びき網	/
102	以西底びき網	/
103	沖合底びき網1そうびき	/
104	沖合底びき網2そうびき	/
105	小型底びき網	/
106	船びき網	/
107	1そうまき遠洋かつお・まぐろ	/
108	1そうまき近海かつお・まぐろ	/
109	1そうまきその他	/
110	2そうまき	/
111	中・小型まき網	/
112	さけ・ます流し網	/
113	かじき等流し網	/
114	その他の刺網	/
115	さんま棒受網	/
116	大型定置網	/
117	さけ定置網	/
118	小型定置網	/
119	その他の網漁業	/

漁業種類番号	漁業種類	点線をなぞる
120	遠洋まぐろはえ縄	/
121	近海まぐろはえ縄	/
122	沿岸まぐろはえ縄	/
123	その他のはえ縄	/
124	遠洋かつお一本釣	/
125	近海かつお一本釣	/
126	沿岸かつお一本釣	/
127	遠洋いか釣	/
128	近海いか釣	/
129	沿岸いか釣	/
130	ひき縄釣	/
131	その他の釣	/
132	小型捕鯨	/
133	潜水器漁業	/
134	採貝・採藻	/
135	その他の漁業	/

漁業種類番号	漁業種類	点線をなぞる
136	ぎんざけ養殖	/
137	ぶり類養殖	/
138	まだい養殖	/
139	ひらめ養殖	/
140	とらふぐ養殖	/
141	くろまぐろ養殖	/
142	その他の魚類養殖	/
143	ほたてがい養殖	/
144	かき類養殖	/
145	その他の貝類養殖	/
146	くるまえび養殖	/
147	ほや類養殖	/
148	その他の水産動物類養殖	/
149	こんぶ類養殖	/
150	わかめ類養殖	/
151	のり類養殖	/
152	その他の海藻類養殖	/
153	真珠養殖	/
154	真珠母貝養殖	/

上の設問 1 の「漁業種類番号」で当てはまる番号を記入してください。

2 販売金額の多かった漁業種類

過去1年間に行ったすべての漁業種類のうち、販売金額の多かった順に3つを設問 1 の漁業種類番号101~154から選んで記入してください。

年間販売金額が多かった漁業種類番号	1位	2位	3位
	161	162	163

3 漁船

過去1年間に漁業に使用した漁船について記入してください。（借りた漁船を含みます。）
また、漁業に使用した漁船のうち、11月1日現在で保有している隻数（借りている漁船を含み、貸している漁船は含みません。）を記入してください。

漁船を使用していない	301	①	/
漁船を使用した		②	/

無動力漁船	302	/	/
船外機付漁船	303	/	/
動力漁船	304	/	/

1台の船外機を複数の無動力漁船に付けて使用した場合は、1隻を船外機付漁船としてください。

動力漁船【動力漁船についてのみ1隻ごとに記入してください】

過去1年間に使用した漁船 (借りた漁船を含む。)	11月1日現在で保有している漁船 (借りている漁船を含み、貸している漁船は含まない。)							
	総トン数 (小数第1位まで記入し、 小数第2位を切り下げてください。)	11月1日現在 保有している	過去1年 間の出漁 日数	出漁日数が多かった漁業種類			販売金額が多かった漁業種類	
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
401								
402								
403								
404								
405								
406								

11月1日現在において所管の漁業に
借入れに関係なく、自ら管理運営している漁船については、「保有している」に記入してください。

出漁日数の考え方
1日のうちに2回以上出漁しても1日と数えます。
・航海が1夜の場合(夕方出港し、翌朝入港した場合)は1日とします。
・2夜以上にわたる場合は、出港日から入港日までの日数とします。
遊漁船業は含みません。

4 海面養殖施設総面積

11月1日現在の魚類養殖・ほたてがい養殖・かき類養殖・わかめ類養殖・のり類養殖を行った養殖場の施設面積合計を記入してください（借入しているものを含めます。魚類を放養しない面積や潮通し、船通しの面積は含みません。）

陸上に設置した水槽に海水を入れ養殖をする場合は、海面養殖に含めません。	施設総面積の算出方法については、「調査票の記入の仕方」をご覧ください。	海面養殖場の施設総面積	511							m ²
-------------------------------------	-------------------------------------	-------------	-----	--	--	--	--	--	--	----------------

※裏面に続きます。

5 漁業に従事した責任のある者（役員（支配人や代理を委任された者を含みます。）に限ります。）

過去1年間に漁業に従事した日本人のうち、海上作業や陸上作業に責任のある者について記入してください。（役員以外の雇用者については、設問 6 に記入してください。）

経営主のほか、役員のうち、過去1年間に漁業（管理業務を含みます。）に従事した方のみです。役員会に出席するだけの方は、記入する必要はありません。

経営主	海上作業において責任のある者（役員に限る）						陸上作業において責任のある者	性別 男 女	出生の年月 該当する元号の点線をなぞり、出生の年月を記入	漁業の従事日数 陸上作業を含む。	うち、海上作業日数 陸上作業にのみ従事している場合は「0」を記入	海上作業日数が多かった漁業種類			陸上作業に従事											
	漁ろう長	船長	機関長	養殖場長	その他	設問 1 の漁業種類番号101～154から選んで記入																				
	①	②	③	④	⑤	⑥						⑦	⑧	⑨		⑩	⑪	⑫	⑬	⑭						
該当するすべての点線をなぞる												大正	昭和	平成	年	月	日数を記入（日）			1位	2位	3位	該当する場合は点線をなぞる			
601	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
602	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
603	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
604	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
605	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/

海上作業日数の考え方

- 1日のうちに2回以上出漁しても1日と数えます。
- 1航海が1夜の場合（夕方出港し、翌朝入港した場合）は1日とします。
- 2夜以上にわたる場合は、出港日から入港日までの日数とします。
- 遊漁船業は含みません。

7 漁獲物・収獲物の販売金額

過去1年間の漁獲物・収獲物の販売金額（消費税を含みます。）について、当てはまるものの一つの点線をなぞってください。

販売金額	販売金額													
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭
571	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/

6 海上作業に雇った人（雇用者）

11月1日現在で、海上作業に雇った日本人（雇用者）のうち、それぞれに該当する人を記入してください。

11月1日現在で、海上作業に雇った日本人（雇用者）

役職者でない

役職者である

(1) 11月1日現在で、海上作業に雇った日本人のうち、役職（漁ろう長、船長、機関長、養殖場長）につく者（雇用に限ります。）について記入してください。

役職	海上作業において責任のある者（役員に限る）				性別 男 女	出生の年月 該当する元号の点線をなぞり、出生の年月を記入	漁業の従事日数 陸上作業を含む。	うち、海上作業日数 陸上作業にのみ従事している場合は「0」を記入	海上作業日数が多かった漁業種類			陸上作業に従事													
	漁ろう長	船長	機関長	養殖場長					設問 1 の漁業種類番号101～154から選んで記入																
	①	②	③	④					⑤	⑥	⑦		⑧	⑨	⑩	⑪									
該当するすべての点線をなぞる												大正	昭和	平成	年	月	日数を記入（日）			1位	2位	3位	該当する場合は点線をなぞる		
651	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
652	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
653	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
654	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
655	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(2) 11月1日現在で、海上作業に雇った日本人のうち、(1)の役職につく者を除いて、過去1年間に30日以上海上作業を行った人数を年齢別に記入してください。なお、陸上作業にのみ雇った人は除きます。

年齢	人数	性別	
		男	女
計	228	128	100
15～19歳	222	122	100
20～24歳	223	123	100
25～29歳	224	124	100
30～34歳	225	125	100
35～39歳	226	126	100
40～44歳	227	127	100
45～49歳	228	128	100

調査は以上です。ご協力ありがとうございました。